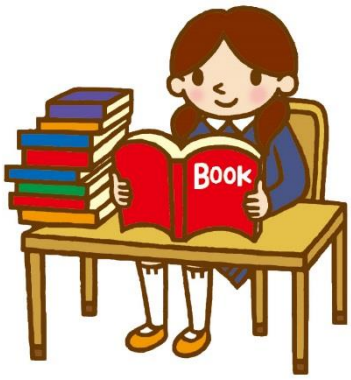
多読(たどく)のルール

① やさしい　レベルから　読(よ)みましょう。

② 辞書(じしょ)を　引(ひ)かないで　読(よ)みましょう。

③ わからないところは　とばして　読(よ)みましょう。

④ 進(すす)まなくなったら　他(ほか)の　本(ほん)を　読(よ)みましょう。



楽(たの)しく　読(よ)みましょう！

わからないときは・・・

＊絵(え)を　見(み)て　考(かんが)えましょう。

＊ＣＤを　聞(き)きながら　本(ほん)を　読(よ)みましょう。
イヤホンを　持(も)って　きてください。

＊わからないことは　先生(せんせい)に　ききましょう。